

さいたま市長メッセージ（令和4年1月20日）

さいたま市長の清水勇人です。

本市では、1月18日までの1週間で2,215名の新規陽性者が判明し、  
自宅療養者も18日時点で、1,876名となるなど、急激に感染が拡大して  
います。

昨日、本市を含む県内全域が、「まん延防止等重点措置」の措置区域に指定  
されました。県は、重点措置として、不要不急の県境をまたぐ移動を極力  
控えることのほか、飲食店に対する営業時間の短縮や酒類の提供自粛など  
を要請しています。

市民と事業者の皆様には、再びご不便をお掛けいたしますが、重点措置へ  
のご協力と、基本的感染症対策の徹底をお願いいたします。

本市では、感染拡大防止のため、ワクチンの3回目接種について、全ての  
方の接種間隔を6か月に前倒しします。皆様には、2回目接種から6か月を  
経過する時期に届くように、接種クーポン券を発送します。

また、一日でも早く3回目の接種を受けていただくため、個別の医療機関  
のご協力や集団接種会場の増設により、接種体制を強化してまいります。

現在、感染拡大の中心であるオミクロン株は、重症化しにくい可能性が  
示唆されていますが、感染者が増えれば、入院者も増え、医療提供体制の  
逼迫に繋がり、通常の医療に影響が出るのが危惧されています。

また、これから高校や大学の受験シーズンとなります。受験生の皆様は、

かんせん 不安 抱えているものとおも  
感染への不安を抱えているものと思います。

しんがた かんせん かんせん 問題  
新型コロナウイルスへの感染は、感染した方だけの問題ではありません。

すべ ねんだい みなさま かんせんかくだい は ど もくひょう きょうゆう  
全ての年代の皆様で、感染拡大に歯止めをかけるという目標を共有し、

かんせん かんせん いっしょ がんば  
「感染しない」、「感染させない」ように、一緒に頑張ってください。